

白川水系選定水力地點表

落差ニキリ附セルハ概定數ナリ

順位	河川	番地點	取入口	放水口	水量	落差	馬力數	亘水路	流域面積	發電率	年平均馬力數	等級
11013	白川	一	熊本縣阿蘇郡久木野村河陰下久木野	同郡久木野村河陰	湍水 一五〇 低水 一七七 平水 二二〇	* 八〇	一、三三三 一、五二〇 一、八六五	一、六〇〇	九二二	一〇〇〇 六、四 九、六	一、三三三 一、四六六 一、七〇八	乙

備考 水量ハ日本窒素肥料株式會社調査ノ結果ヲ基トシテ推定セリ

(二) 水力地點ノ説明

順位一、二〇三 久木野村河陰ヨリ取入レ日本窒素肥料株式會社既設地點取入口ヲ上流屈曲點ニ放水スルモノナリ水路ハ大部分隧道トシ左岸ヲトルヘシ附近開ケ鐵道近ケレハ材料運搬及工事施工ニハ便ナリ

第三十一章 菊池川水系

一流域

(一) 地形 菊池川水系ノ流域ハ熊本縣ノ北部ヲ占メ玉名、鹿本、菊池、阿蘇ノ諸郡ニ跨リ其ノ形略梯形ヲナシ東西一里南北七里ニ亘リ面積七四方里アリ

流域ノ北部大分、福岡、熊本三縣界ニ三國山アリ之ヨリ西福岡、熊本兩縣界ニ沿ヒテ筑肥山脈蜿蜒シ三國山ヨリ東ニハ大分、熊本兩縣界ニ沿ヒ火山岩ノ山岳連リ流域ノ東部ヲ限レル阿蘇外輪山ニ達セリ  
流域ノ西部海岸地方ニモ多數ノ低山アリ其ノ最南ナルモノハ熊本市ノ西ニ峙立スル金峰山ノ北端ニ當レリ。之ヨリ阿蘇火山ニ至ル一帯即チ流域ノ南部ハ丘陵連レリ全體トシテ勾配極メテ緩ナリ。本流域ニハ平地ノ大ナルモノアリ即チ山鹿盆地及菊池川河口ノ平地ニシテ上記諸山岳ノ間ニ介在ス

阿蘇外輪山ハ高サ三、〇〇〇尺許東方ニ彎曲シ南北ニ連リ白川トノ流域ヲ分チ其ノ西方ニ接シ側火山鞍ヶ岳アリ

高サ三、七〇〇尺ニシテ其ノ南北ニ於テ阿蘇山外部斜面ハ其ノ趣ヲ異ニス南部ニ於テハ裾野ハ丘陵ニ當ルモノ全體トシテ傾斜頗ル緩ニシテ遠ク熊本附近ヨリ山鹿盆地ノ南部一帯ニ及ヘドモ北部ニ於テハ勾配稍急ニシテ菊池川上流部ノ河畔ニ迫レリ

流域ノ南隅金峰山ニ屬スル三ノ岳等ニシテ三ノ岳ノ外二、〇〇〇尺ニ達スルモノナク多クハ一、〇〇〇尺ヲ超エス  
本流ニ於テ菊池川ノ上流部ヲ除ク他支流ニ於テハ河畔ニ多少ノ平地ヲ存ス而シテ山鹿町隈府町附近一帯ニ展延スル山鹿盆地及河口附近ノ平地ハ廣大ナリ

阿蘇山ノ西北隅ヨリ三國山ニ至ル間大分、熊本兩縣界ニ沿ヒテ尾岳、兵戸峠等ノ火山岩ノ山岳連レリ高サ三、〇〇〇尺内外南部斜面ハ菊池川支流ニ截ラレテ自ラ數條ノ脈トナリ勾配急ニシテ稍錯雜セル地形ヲナシテ河ニ迫レリ殊ニ三國山ノ南方ナル八方岳ハ急峻ニシテ中腹ニ斷崖連レリ。三國山ヨリ西方福岡、大分兩縣界ニ蜿蜒スル筑肥山脈ニ於テ東方ニ國見山、休鹿山、星原山アリ高サ二、五〇〇尺餘急峻ナレト之ヨリ西方ハ次第ニ低夷トナリ女嶽、男嶽等ノ主峯モ二、〇〇〇尺ヲ超ユルモノナク勾配亦緩ナリ。是等ノ山岳ハ延ヒテ南方一帯ニ及ヘリ其ノ追間川ト岩野川トノ間ニアルモノハ勾配比較的急峻ニシテ山鹿町及隈府町ヲ連ナル線ニ至リテ山鹿盆地ニ臨メトモ岩野川以西ニアリテハ流域ノ北邊ヨリ南邊ニ至ル迄一帯ニ亘リ勾配緩慢ナル丘陵低山連亘ス。中ニアリテ著シキハ流域ノ西邊ナル小代山、岩原川ノ西ナル米野山、木葉村ノ北ナル國見山及

(二) 地質

流域ノ東境ヲ成セル阿蘇外輪山及其ノ側火山鞍ヶ岳ハ安山岩ヨリ成レリ又流域ノ東北隅ニモ安山岩三角形ヲナシテ擴ガリ尾ノ岳、三國山、國見山、休鹿山、星原山、八方嶽等ヲ成セリ此ノ安山岩ノ外邊ニ花崗岩アリ其ノ一ハ兵戸峠ヨリ女鞍岳ヲ作り隈府町ノ北方ニ延ヒ一ハ八方嶽ノ西部内田川上流部ヲナセリ  
星原山ヨリ西方筑肥山脈ノ山岳ハ主トシテ筑紫山脈ノ古生層ニ屬シ輝岩、角閃岩及雲母片岩等ヨリ成レリ

流域西部ノ山岳ハ花崗岩片麻岩安山岩ヨリ成レリ。即チ和仁川西岸ノ二城山及其ノ北部及小代山ヨリ本流ノ東米野山ノ西部附近ニ至ル一帯ノ地ハ花崗岩ヨリ成リ米野山及國見山ハ片麻岩ヨリ成リ金峰山ニ屬スル三ノ岳ハ角閃安山岩ヨリ成レリ

本流域ニハ又熔岩等ノ火山噴出物ヨリ成ル所多シ阿蘇外輪山及側火山鞍ヶ岳附近ヨリ花崗岩ノ山岳ノ南ニ接シ

隈府町ノ北方ヲ經テ内田川ノ東部ニ及ヘル比較的高キ丘陵相連ル部分及山鹿ノ西方及附近支流兩岸ニ於ケル一帯ノ緩慢ナル丘陵連ル所及岩野川上流部附近之ナリ

山鹿町ヨリ來民町ノ間ニ於ケル山岳麓部ノ丘陵及流域南部一帯ノ丘陵連ル所ハ洪積層ヨリ成レリ該層ハ火山噴出物ノ變形セルモノヲ主トシ礫層粘土火山灰等ヨリ成レリ而シテ山鹿盆地及河口附近ノ平野ハ沖積層ヨリ成レリ

(三)林野状態 國有林ハ流域ノ北東端及小代山ニ在リ。

北東端ニ在ルモノハ三國山ヲ中心トシ西ハ國見山ノ西ニ東ハ兵戸峠ヨリ尾ノ岳ニ至リ南西ハ流域内女鞍ヶ岳八方嶽附近ニ延ヒテ迫間川内田川附近ノ山岳ヲ掩ヘリ又尾ノ岳ノ南ニ深葉山官林アリテ菊池川最上流部ヲ掩ヘリ。是等ノ國有林ハ針葉樹林ヲ交フルト雖大部分潤葉樹林ニシテ八方嶽ノ西南ニハ無立木地アリ

本流域内ノ國有林ハ右ノ如ク最上流部ノ比較的急峻ナル山岳アル所ヲ占ムレト其ノ面積ハ流域面積ノ一割ニモ當ラス。而シテ山鹿盆地及河口附近ノ平野其ノ他各支流河畔ノ平野ハ主トシテ水田開ケ流域ノ東南部ニ於テ阿蘇外輪山附近ハ草原多ク裾野ナル丘陵起伏スル所ハ畑多ク針葉樹林潤葉樹林混濬林混在シ流域ノ西部一帯低山簇立

スル所ニ於テ山ニハ針葉樹林潤葉樹林混濬林アレト状態良好ナルモノナク河岸ノ平地ヨリ山腹ニ至ル迄畑開ケタリ

本流域ニハ斯ノ如ク耕地多ク其ノ面積總流域面積ノ四割ニ當リ内四割ハ田ナリ然レトモ水力ヲ利用シ得ヘキ上流部ニ於テハ流域ノ大部分ハ山林及原野ニシテ耕地ハ河畔ニ少許アルニ過キス

(四)氣象 上流塞ヶ河口附近ニ至ルニ從ヒ暖ニシテ年平均

均氣温ハ一三度ヨリ一六度ノ間ニ在リ  
雨量ハ河口附近ハ著シク少ク高瀬ニ於テハ年雨量一五〇〇耗ニ足ラス之ヨリ上流ニ行クニ從ヒ次第ニ増シ山鹿盆地ニ於テハ一五〇〇耗餘而シテ三國山附近ニ於テハ實測ノ結果ナキモ二〇〇〇耗内外ナルヘシ

二、河川ノ狀況

(一)概説 菊池川水系ハ其ノ流域ニ低山丘陵多キヲ以テ自ラ多數ノ支流アリ。本流ハ尾ノ岳ノ南阿蘇外輪山ノ外部斜面ヨリ起リ西流シテ隈府附近ニ出テ山鹿盆地ヲ屈曲シツツ流下シ山鹿町ノ西ニ於テ一、二ノ屈曲ヲ經テ南折シ高瀬町ニ於テ海ニ注グ。支流中最上流ナルハ三國山ノ南ニ發シ本流上流ト平行シテ流下スル迫間川ナリ其ノ西方

ニハ筑肥山脈ニ發シ南流シテ本流ニ注グモノニ内田川岩野川和仁川アリ左岸ヨリ流入スルモノニ於テハ阿蘇山裾野丘陵起伏スル所ノ水ヲ集メテ北流スル合志川及流域ノ西南部ナル米野川國見山等ノ間ヲ流下スル木葉川アリ

是等ノ河川ハ概ネ兩岸ニ一帯ノ平野開ケ勾配甚タ緩ナレハ水力利用上殆ト問題トナリ難シ只本流最上流部及迫間川並岩野川最上流部等ハ勾配急ナレハ水力ニ利用スヘキモ本流ニ稍纏リタル地點ヲ得ラルヘキ外殆トイフニ足ラス

(二)河況

菊池川本流 阿蘇外輪山ノ西側ニ發ス。上流ヨリ隈府町迄ノ間ハ主トシテ熔岩火山灰等ヨリ成ル山岳丘陵ノ間ヲ流下シ河岸ニハ多少平地ヲ見ルコトアレト少ク大部分ハ急傾斜ノ山腹ニ連リ所々斷崖屹立ス河床ハ岩盤ヨリ成リ柱狀節理明ナル岩盤露出スル所アレト大部分ハ砂礫轉石ヨリ成リ河幅一〇間乃至二〇間ノ間ニ變化ス。水源村大字原字鍋倉ヨリ上流ニ瀧ニアリ其ノ他ノ部分モ勾配概シテ急ニシテ全體トシテ勾配二〇分ノ一乃至四〇分ノ一ナリ

本河川ニ於テ注目スヘキハ阿蘇郡内牧村ト菊池郡水源

村トノ境界附近ニ河床ヲ構成スル熔岩ノ龜甲状龜裂ヨリ四季湧水絶エサル部分アルコトナリ。其ノ區域ハ狭小ナレト湧水量豊富ニシテ夏期殊ニ多シ該湧水アル所ヨリ以下ハ河床岩盤露出スレト以上ハ河床ニ轉石多ク相累リ苔蒸シテ古色蒼然タリ

隈府町以下ニ於テハ河ハ平野ヲ流過シ勾配甚タ緩ナリ

追間川 隈府町ヨリ上流ハ兩岸ニ山岳連亘シ河岸ニハ平地少シ龍門村宇雪野ヨリ上流ハ河床河岸主トシテ熔岩ヨリ成リ之ヨリ以下ハ河岸熔岩ヨリ成リ河床ニハ砂礫轉石アリ。上流ヨリ勢返瀧附近迄ハ轉石多ク河川勾配一樣ニシテ急ナレト之ヨリ下ハ次第ニ緩トナリ河幅モ上流ニ

於テハ五間ニ滿タサレト隈府町附近ニ於テハ二〇間以上

トナル隈府町ノ上流ニ二箇ノ瀧アリ  
隈府町以下ハ平野ニ出テ勾配緩ナリ

(三)流量 一年間ニ於ケル流量變化ノ狀況ハ一般河川ニ

同シク冬季少ク春季稍増シ五、六月減少シ梅雨ニ入りテヨリ急ニ増加シ八月頃迄概シテ多ク秋季ニ入り漸次減少ス而シテ最上流ニ於テハ湧水ノ關係大ニ加之用水ナケレハ五、六月ノ交ト雖流量減少スルコトナケレト其ノ他ノ部分ニ於テハ梅雨前流量減少ス。從ツテ月平均流量ノ最小隈

府町以上ニ於テハ倍ニ冬季ニ在レト一年間ノ最小流量ニ  
於テハ年ニ依リ冬季ニ起ルコトト五、六月ニ起ルコトトア  
月ヨリ八月ノ間ニ起ル

(参考) 菊池川水系流量表 (電氣事業者調査)

事業者	河川	測水所	流域面積	流量				流域一方里當流量						
				年次	最大	平均	低水	最大	平均	低水	最小			
熊本電氣株式会社	菊池川	熊本縣菊池郡水源村	六八〇	大正八年	三三〇	二二	五	三〇	三〇	二二	二六	一〇三		
				大正九年	三〇〇	二二	五	三〇	三〇	二二	二六	一〇三		
				大正十年	七九〇	二六	二	三	四	二七	二四	一〇九		
				大正十一年	一〇〇	二六	二	三	四	二七	二四	一〇九		
平均	一〇〇	二六	二	三	四	二七	二四	一〇九						
熊本縣菊池郡水源村	同	熊本縣菊池郡水源村	二〇七	大正十年(3月1日)	五九〇	二七	二	六	二六	六	六	五七〇	三〇九	二九四

流域面積一方里當ノ流量ハ所ニ依リテ大差アリ即チ上  
流湧水部ノ直下ニ於テ一方里當湧水量三〇個許ナレト隈  
府町ノ上ニ於テハ一三個許ナリ

追間川等ノ流量ニ關シテハ資料ナケレト流域面積一方  
里當湧水量ハ七八個ノ程度ナルヘキカ

三、水利及治水

(一)概説 本水系ノ治水工事トシテハ下流部ニ加藤清正  
公ノ營マレシモノアリ設計巧妙ニシテ今ニ存シヨク其ノ

材舟航漁業アレト水力地點トハ何等ノ關係ナシ

(二)用水 下流部ニハ多ケレトモ到底枚舉ニ遑アラス且  
水力地點トノ關係ナケレハ省略シ本流及追間川トモ隈府  
町以上ニ於ケル主ナルモノヲ掲ケレハ左ノ如シ

河川	取入口位置	灌溉反別
菊池川	水源原 下	二〇〇
	追間 重味 古川	一四五
	同 同 同	一五
	河原 木庭 島田	二〇
	隈府 築地	一二〇
	龍門 蛭蛇口 向原	一七
	追間 豐岡 古瀬	八〇
	同 西追間 七坪	九〇
	同 同 同	同
	同 同 同	同

四、水力地點 本水系中本流隈府町以上及追間川ハ勾配  
急ナレハ水力ニ利用スヘシ其ノ他内田川等ノ上流部ニ於  
テモ地點ヲ得ラレサルニ非サルモ出力小ニシテ到底有利  
ナルモノ及纏リタルモノヲ得ヘカラス

菊池川本流ニ於テ利用シ得ヘキ部分ハ凡テ許可トナリ  
内一地點ヲ除ク外工既ニ成レリ。又追間川ニ於テモ一  
地點許可トナリ目下工事中ニシテ其ノ他ハ小地點一ヲ取リ

得ルニ過キサルヘシ

菊池川水系許可地點一覽表

種別	百馬力—壹馬力		壹馬力—千馬力		千馬力—壹萬馬力		合計
	地點數	馬力數	地點數	馬力數	地點數	馬力數	
發電開始	二	四三二	二	一五八六	一	二四四六	九〇三
未開始	二	四三二	二	一五八六	一	二四四六	九〇三
合計	四	八六四	四	三一七二	二	四八九二	一三三三

第三十二章 矢部川水系

一、流域

(一)地形 矢部川水系ノ流域ハ福岡縣ノ南端ニ位シ八女  
山門及僅ニ三瀨、三池ノ諸郡ニ跨リ東西ニ延ヒ中央狹マリ  
稍瓢ノ狀ヲナシ東西一里南北五里ニ亘リ面積四〇方里  
アリ

流域ノ北部ニハ耳納山脈東西ニ走り東部ニハ火山岩ヨ  
リ成ル山岳簇立シ南部ニハ筑肥山脈連亘ス。而シテ流域  
ノ中部以東ニハ山岳連レト地形雄峻ナルモノナシ流域ノ  
西部ハ筑紫平野トナレリ

流域ノ東部即チ大分福岡兩縣界附近ニハ多數ノ火山岩